



ほけんだより

がつごう
～2月号～



令和 6年 2月14日
江戸川区立南小岩学校
校長 吉田 友信
養護教諭 角野すみれ

あつという間に3学期の約半分が終わろうとしています。
空気が乾燥した日が続く、新型コロナウイルスや、インフルエンザ以外のかぜでもお休みする人も増えています。春になるまでもう少し感染症に気をつけなくてはならない時期です。体調に気を付けて充実した毎日を過ごしましょう。

フッ化物洗口が始まりました

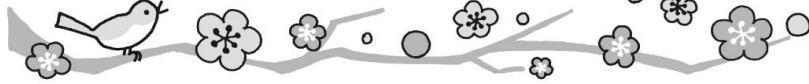


2月6日からフッ化物洗口が始まりました。
慣れない味に少しおどろいた人もいたのではないかと思います。
フッ化物洗口の薬は、もし1回分の量を飲み込んでしまっても、体に害はありませんが、間違えて飲み込まないように美味しくないので、飲み込まないようにしましょう。
おし歯予防の効果を高めるためには、以下のことも大切です。
・歯の汚れを落としてから洗口する（学校に来る前に歯をみがいてくる）
・洗口後は水でうがいがいなどは30分程度我慢する
毎日の給食後の歯みがきのためにコップを持ってきていますが、コップを忘れるとフッ化物洗口に参加することができません。
自分の将来の健康のためにも、毎日忘れ物がないように意識しましょう。

挨拶を心がけよう

新校舎になって、もうすぐ1年が経ちます。
4月に比べて、職員室や保健室に入る時に「失礼します。〇年〇組の…」と気持ちの良い挨拶をして入室できる人が増えたように見られます。
挨拶をすることで、人と会った時や話す時に、気持ちが切り替わったり相手を意識して会話をすることができたりします。来室の理由を自分の言葉で伝えることも大切です。これらは学校以外の場や大人になってからも必要になります。
今できている人は、これからも継続してほしいと思います。まだ自分の言葉で伝えるのが難しいなどと思う人は、一緒に練習して身に付けていきましょう。

ほけんだより。



令和 6年 2月14日
江戸川区立南小岩小学校
校長 吉田 友信
養護教諭 角野すみれ

3学期になってから、インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行が見られます。体が疲れていると免疫力が低下し、他の感染症等にもかかりやすくなることから、お子様の朝の体調によっては、無理をさせずにご自宅で様子を見ていただけるようお願いいたします。



フッ化物洗口を開始しました

2月6日（火）からフッ化物洗口を実施しました。

学校歯科医の金栗先生も1月末の水での練習と1回目の洗口の様子を見に来校くださり、実施後に子供からの個別の質問にも答えていただきました。

練習を実施したこともあり、1回目から集中して洗口を実施している様子が見られました。

しかし、まだ慣れないフッ化物の味に「美味しくない」と嫌がる児童もいるようです。

1回分の洗口液を万が一飲み込んでしまっても、体への害はないものの、美味しいからと飲むことがないように、あえて美味しくない味に仕上がっているそうです。ご家庭での歯みがきの際に、フッ素入り歯磨き粉等を使い続けていただいても、フッ化物の量に問題ありません。

コップ忘れがあると洗口に参加することができないため、ご家庭でも毎日の歯みがきセットの忘れがないようにご確認ください。

◎歯ブラシの配布について
長期に渡って実施することで、むし歯の罹患率が下がることも証明されています。お子さんの生涯の健康のためにご協力よろしくお願い致します。
お子さんへ歯ブラシを配布します。学校での給食後の歯みがき指導中や、ご家庭での歯みがきにご活用ください。

発育測定の結果について

3学期の発育測定の結果を配布します。

成長曲線と共にお子さんの発育の様子をご確認いただき、1年間の成長をご家庭で話し合う機会にしてください。

子供たちの会話を耳にすると、身長伸びや体重の増え方等について周りと比較してしまい、コンプレックスを感じている発言や様子も見られます。過度な身長体重の変化は気にかけて方がよいものの、肥満度が標準値以内であることや、成長曲線上問題ない発育については、大人になるためのそれぞれの成長の一部であるというお声かけをしていただけたらと思います。

色覚検査の実施について

希望者を対象に色覚検査を開始しました。検査は個別で実施しています。

全ての児童が終わり次第、結果を一斉に配布させていただきます。